

伊予市通学路交通安全プログラム

～通学路の安全確保に関する取組方針～



平成 26 年 12 月

伊予市通学路安全対策連絡協議会

1 プログラムの目的

全国で登下校中の児童等が巻き込まれる交通事故が相次いで発生していることを受け、平成 24 年度から国土交通省・文部科学省・警察庁の3省庁が連携し、通学路の緊急合同点検を実施し、通学路の交通安全の確保に向けた取組を推進してきている。

伊予市においても平成 24 年度から通学路の緊急合同点検を実施し、点検結果を基に安全対策を講じてきている。今後も、通学路の安全確保に向け、関係機関が連携を強化し、安全対策の更なる充実を図ることができるよう、平成 26 年度に「伊予市通学路交通安全プログラム」を策定し、実施していく。

（本市の通学路の実態）

市の中央には国道 56 号線、大洲市長浜方面への沿岸路線である国道 378 号線、松山自動車道の伊予インターチェンジ等があり、その影響で県道、市道においても交通量が多くなっている。また、山間部においては、人気の少ない道路を通学路として使用している学校もある。

（本市におけるこれまでの通学路安全対策の現状と課題）

平成 24 年度からの通学路合同点検を受け、道路の白線の引き直しや横断歩道の設置等、対策が少しずつ進んできている箇所もある。しかし緊急性・危険性の高い通学路から点検を行っており、学校によっては新たに対策の必要な通学路もある。

2 推進体制

(1) 伊予市通学路安全対策連絡協議会の設置

伊予市通学路交通安全プログラムを推進していくにあたり、平成 24 年度に組織した「通学路安全対策連絡協議会」を活用する。本協議会において、通学路安全対策の検討、改善、充実や対策状況の確認等を行う。（別紙1：設置要項）

（協議会の委員構成）

- 伊予市通学路安全対策アドバイザー（2名）
- 伊予市校長会関係者（1名）
- 中予地方局建設部道路第二課（1名）
- 松山河川国道事務所（1名）
- 伊予市交通安全協会関係者（1名）
- 伊予警察署交通課関係者（1名）
- 伊予市産業建設部土木管理課関係者（2名）
- 伊予市総務部危機管理課関係者（1名）
- 伊予市教育委員会関係者（5名）
- その他、関係機関

(2) 通学路の安全確保に関する内規

庁内における関係課の連携を強化及び対応の担当を明確にするため、「通学路の安全確保に関する内規」を定める。(別紙2:内規)(参考:対応担当)

3 取組方針

(1) 基本的な考え方

継続的に通学路の安全確保に努める。伊予市通学路交通安全プログラムの取組は、PDCAサイクルを活用し推進していく。(図1)



(図1:通学路の安全確保に向けたPDCAサイクル)

ア Plan(計画)

各小学校で危険箇所をリストアップし、状況の確認や対策の要望案をまとめる。

各小学校から挙げられた危険箇所の状況、対策要望案、前年度の通学路安全点検の状況等を伊予市通学路安全対策連絡協議会において確認・検討する。

小学校区ごとに通学路の安全点検を行う。関係者が参加をし、現地で危険箇所を確認後、安全対策を協議する。各小学校の実態に応じて、PTA関係者、地域代表者(区長等)、各地区交通安全協会関係者等を含める。

イ Do(実施)

小学校区ごとに行った通学路安全点検での協議を基に、安全対策を講じる。

ウ Check(確認・評価)

安全対策の実施後は、小学校を中心に安全対策の進捗状況、効果の把握に努め、その効果を確認する。

エ Action(改善・充実)

安全対策後の効果結果を基に、対策の改善や充実を図る。

(2) 年間取組計画

| 時 期 | 内 容 | 備 考 |
|--------------------|----------------------|---|
| 6月 | 通学路危険箇所の調査と報告 | 各小学校で危険箇所の調査を実施。状況や対応の要望等を伊予市教育委員会学校教育課へ報告 |
| 7月 | 伊予市通学路安全対策連絡協議会 | 昨年度の実施状況の確認や今後の危険箇所点検について協議 (小学校ごとに開催の場合がある) |
| 夏季休業日 (7月下旬~8月) | 通学路安全点検の実施 | 小学校ごとに通学路安全点検を実施 |
| 9月~ | 通学路安全対策の推進 | 対策の実施 |
| 1月 | 安全対策の進捗状況の確認、対策効果の把握 | 小学校ごとに実施し、伊予市教育委員会学校教育課へ報告。対策の改善や充実、今後の課題を確認 |
| 2月 | 結果の公表 | 伊予市ホームページに公表 |

3 公表

伊予市通学路交通安全プログラム、対策箇所一覧については、関係機関で認識共有するため伊予市ホームページにおいて公表する。場所の特定につながるため、公表の際は十分留意する。